

28年度特別会計予算

● 取手駅西口
都市整備事業
特別会計予算
：可決

【討論】

加増議員：市民から「事業費を膨らませる税金の無駄遣いをやめてほしい」、「税金の使い方を切り替え、暮らしや福祉を大事に」と声が寄せられて

いる。市は耳を傾け、玄関口としての駅前が誰にも優しい駅前にするため努力し、基盤整備に尽力すべき。反対。

池田議員：市民の方の多くが望んでいた取手駅西口駅前広場概略設計業務委託料が計上された。賛成。

① 国民健康保険事業特別会計予算

② 後期高齢者医療特別会計予算

③ 介護保険特別会計予算
いずれも可決

【討論】

小池議員：国民健康保険税の引き下げを求めてきたが、予算には反映されていない。国の言いなりの施策を進めるのではなく、市民のために国や県に対して制度改善を取手市として求め

ることが大事。市独自の福祉予算の充実を。①②③全て反対。

阿部議員：脳活教室はボランティアアシストの養成も

していくもので、他市からも注目され、全国的にも珍しい先進的な取り組み。その他、認知症高齢者見守り事業でのキーホルダー作成や成年後見制度利用支援事業など、積極的な取り組みを評価する。③に賛成。

● 競輪事業特別会計予算：可決

【討論】

加増議員：競輪場施設が市民の憩いの場、文化、スポーツに親しめる場として転用できれば、魅力ある町づくりや地域経済活性化にも貢献する可能性がある。

市は競輪事業から撤退を決定し、県に対し、公営ギャンブルの廃止、施設の前向きな利用転換を求めべき。反対。



取手競輪場南門

気持ちを一つに！

議員研修会を開催しました

去る2月18日、19日に議会事務局主催による議員研修会を開催しました。今回、初の試みで議会事務局職員が研修項目や内容を考えた研修会としました。

この研修会の参加は任意によるものでしたが、多くの議員が参加し、グループワークなどの際には、大変活発に意見が交わされました。



グループワークの様子

初日の研修内容は、報酬や議会の予算・政務活動費・政治倫理条例など議員の身分や実情に関するその他の「議会事務局はどうあつてほしいか」といった、普段なかなか聞けないことも議員に伺えました。また、研修の合間には「議会あるある」「こんな議会はイヤだ」といった、思わず笑ってしまふ企画もあり、和やかな雰囲気で行いました。

研修2日目は、議会基本条例や会議規則、委員会条例、議会の申し合わせなど、議会内で用いられるルールについて、設問形式の研修で理解度を深めました。また、新人の関川、竹原、小堤議員による模擬一般質問・議案質疑を行い、他の議員が市長役や議長役、評価者となって本会議の事前体験を行いました。

研修の最後には、未来の議会の形を描くためのグループワークを行い、参加議員が理想と現実を見つ、課題を出し合ったり、将来の理想像を出し合いました。

2日間の研修で、議員と議会事務局職員が一体となつて議会を運営していくことを確認し合い、研修は終了しました。



議場での模擬一般質問

詳しい研修の内容や様子は市のホームページにも掲載しています。(ホームページは市のホームページにも掲載しています。)

人事案件

議会は各委員会委員等の人事案件について、次のとおり決定しました。

職名	氏名	住所
教育委員会委員	宮本 裕次	井高 下
	小谷野 守男	大曲 小
農業委員会委員	あま 天 津 一 夫	あお 青 柳 間
	あま 塚 本 井 一 光	あお 小 文 稲
	あま 塚 本 井 原 老 武	あお 小 高 井
	あま 篠 寺 原 田 津 持 井 忍	あお 下 宮 和 岡
	あま 倉 平 吹 田 川 井 野	あお 中 米 小 泉
	あま 吉 石 櫻 牧	あお 中 米 小 水
	あま 吉 石 櫻 牧	あお 中 米 小 切
	あま 吉 石 櫻 牧	あお 中 米 小 場
	あま 吉 石 櫻 牧	あお 中 米 小 手
	あま 吉 石 櫻 牧	あお 中 米 小 間
人権擁護委員	成松 文子	寺田 東
選挙管理委員会委員	かい 海 方 光	あき 寺 健 修
	あずま 小 東 井 上 慈	あき 寺 健 修
選挙管理委員会補充員	あさ 森 田 藤 内 中	あき 寺 健 修
	あさ 森 田 藤 内 中	あき 寺 健 修

農業委員に同意された吹田きみ子氏は平成28年4月2日、ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。